

ノットホーム 施設長	事務部長	管理部長

## 平成28年度 第2回ノットホーム防災訓練実施報告

報告者 米田 正人

1. 期日 : 平成29年2月20日(月)

- ① 避難訓練 11:00~11:20
- ② 消火体験 11:30~11:45

2. 参加者

ノットホーム: 利用者避難者 22名 残留 6名 入院1名  
職員避難者 2名 応援者 2名  
合計 24名  
タイム(9分10秒)

3. 内容

- ① 夜間出火想定(01:00)とする  
(出火場所は、ノットホーム2ユニット洗濯室)
- ② 緊急時における初期消火の的確な判断と非難・誘導に重点を置く。
- ③ 消火器を扱った事がない職員は消火体験を行い、消火器の使い方を理解する。

消火器訓練参加者 ノットホーム 2名

4. 反省内容

(別紙内容)

## \* 防災訓練反省

帆足職員、倉本職員

- ・事前に打ち合わせやシュミレーションをしていたが、緊張からか思った通りにいかなかった。(声のでていなかった。応援者に説明が足らなかった。)
- ・実際に経験してみて理解できたこともあり、本当の火災の場合は、訓練のようにはいかないと思うので日頃から意識を持つことが重要であると思った。

米田部長より

- ・火元の洗濯室の扉が開けっ放しだった。
- ・放送や連絡については、しっかり対応できていた。
- ・応援者への対応で、説明が不足していた。(誰を誘導すればいいのか。その方の身体状況等の情報を伝える。)

吉井施設長より

- ・今回の反省点を次回の訓練時に繰り返さないようにどうしたら次に活かせるかが重要です。
- ・声のでていない。
- ・夜間想定であれば入居者に居室へ戻っていただく等すべきだったのではないか。

